

一般会計補正予算規模:146億円

主なもの

※ほか特別会計4億円(国民健康保険特別会計の償還金など)、企業会計4億円(下水道事業)



市民の安心・安全対策

2億円

- ・防犯対策の緊急強化 **1億9,998万円**
(主要駅周辺に防犯カメラ、通学路に防犯灯を設置 7,128万円
小・中・高・特別支援学校に防犯カメラを設置 1億2,870万円)
- ・災害対応の強化 **4,000万円**
(災害用のトイレカー、車いす対応組立式トイレ等の購入 3,100万円
災害用の簡易ベッドの購入 900万円)



物価高への対応

12億円

- ・商店街プレミアム付商品券発行支援事業 **2億5,000万円**
- ・福祉サービス事業所、保育所、児童養護施設等への光熱費等支援事業 **9億2,673万円**
- ・農林水産事業者を応援！直売所・朝市クーポン事業 **2,000万円**
(市内直売所等の利用を促すクーポン券の配布)
- ・スポットワーク人材確保補助金 **2,000万円**
(市内企業とスポットワークを希望する求職者の仲介手数料の一部補助)
- ・物価高騰に立ち向かう中小企業等に対する生産性向上支援助成金 **3,000万円**
(中小企業等が行う省エネ投資等の取組に対する一部補助)
- ・公共交通応援事業 **560万円**
(公共交通事業者へ運行経費の一部補助)



子育て・福祉・医療関連等

42億円

- ・施設型給付(保育所、幼稚園・認定こども園) **42億円**
地域型保育給付(小規模保育、事業所内保育) **32億8,502万円**
児童養護施設等措置費 **32億8,502万円**
(人事院勧告を踏まえた保育士等の人件費の引き上げに伴う保育等に係る費用の増加)
- ・潜在保育士の保育所再就職・復帰支援貸付金交付事業 **565万円**
(離職中の保育士資格取得者に対する、保育所への再就職準備金等の貸付)
- ・障害福祉サービス等関連事業 **4億4,000万円**
(サービス利用者数の増加等)
- ・精神通院医療費 **2億1,900万円**
(精神障害に係る通院等による医療費の増加)
- ・特定医療費支給事業 **1億5,200万円**
(指定難病に係る特定医療費受給者数の増加)
- ・健康診査 **5,270万円**
(がん検診等の受診者の増加)



公共事業関連

50億円

- ・国の経済対策に基づく公共事業等 **50億 649万円**
(道路・街路・河川改修事業 10億1,245万円
港湾施設整備事業 7億9,560万円
北九州空港整備事業地元負担金 2億6,849万円
大規模改修事業(小学校)・外壁改修事業(小・中学校) 28億9,245万円
民間老人福祉施設整備補助事業 3,750万円)

※ほか令和5年度決算剰余金、運用益の基金積立金等40億円